

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

※商品により、シリンダー形状、オーナーキーの有無は異なる場合があります。

■梱包明細

※取付け前に必ず梱包内容をご確認ください。

■把手セット

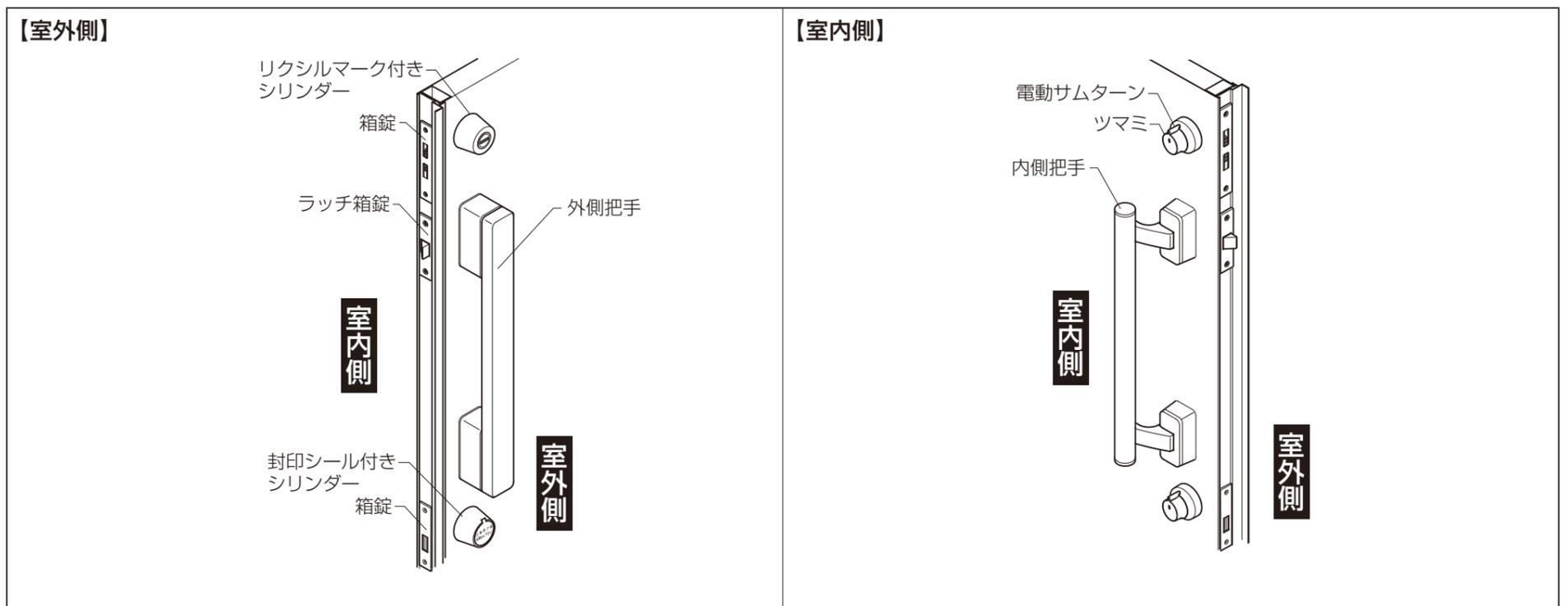
名称	入数	詳細
外側把手	1 個	—
内側把手	1 個	—
把手取付け部品	1セット	内側台座カバー／2個、皿小ねじM5×25／4本
箱錠セット	1セット	箱錠／2個、ラッチ箱錠／1個、皿小ねじM4×16／6本(鋼板ドア用)、皿タッピンねじφ4×12／6本(アルミドア用)
シリンダーセット	1セット	シリンダー／2個、オーナーキー／1本、子鍵／4本、工事用キー(コンストラクションキー)／3本
室外側化粧プレート	1 個	※室外側化粧プレートの取付け方法については部品箱同梱の取付け説明書を参照してください。
取付け説明書	1 枚	—
お施主さま用取扱い説明書	1 冊	袋入り

■別途手配品

名称	入数	詳細
電動サムターンセット※1	1セット	電動サムターン本体／2個、取付け金具／2個、サムターンカバー／2個、ツマミ／2個、皿小ねじM5×40／4本

*1 電動サムターンセットは別途手配の部品箱内に同梱されています。

■取付け完成図

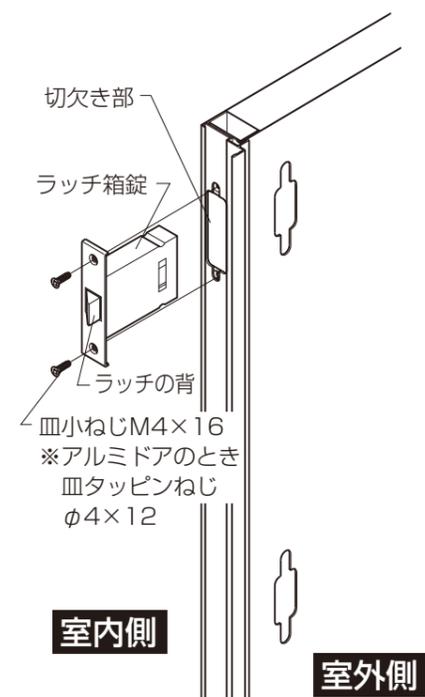


※把手のデザインは一例です。他のデザインも取付け方は同様です。

■取付け順序

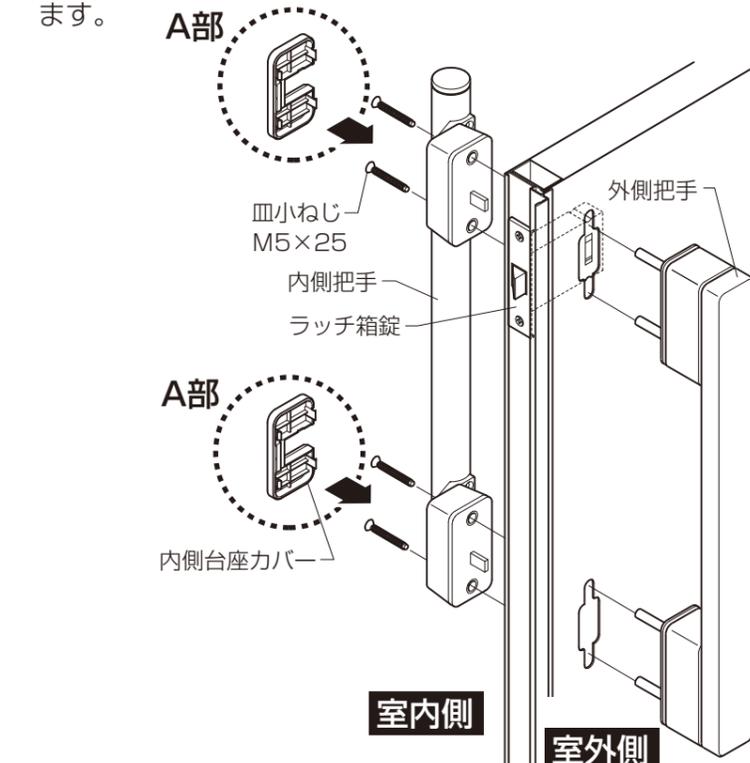
1 ラッチ箱錠の取付け

●ラッチの背を室外側に向け、皿小ねじでラッチ箱錠を取付けます。(アルミドアのとき皿タッピンねじ)



2 把手の取付け

①外側把手を室外側から差込みます。
②内側把手を皿小ねじで固定します。
③内側台座カバーを台座に取付けます。
※両開き扉には、上記①・②・③の手順で固定把手セットを取付けます。



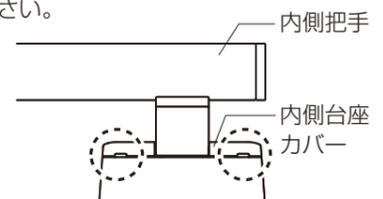
■内側台座カバーの取付け方 (A部詳細図)

戸先側のツメを差し込んでからはめこみます。



■内側台座カバーの外し方

取付けと逆の手順で溝の部分から持ち上げるように外してください。片側だけを引っ張るとカバーが破損する可能性があります。外しにくい場合はマイナスドライバーなどを溝に入れて傷がつかないように外してください。

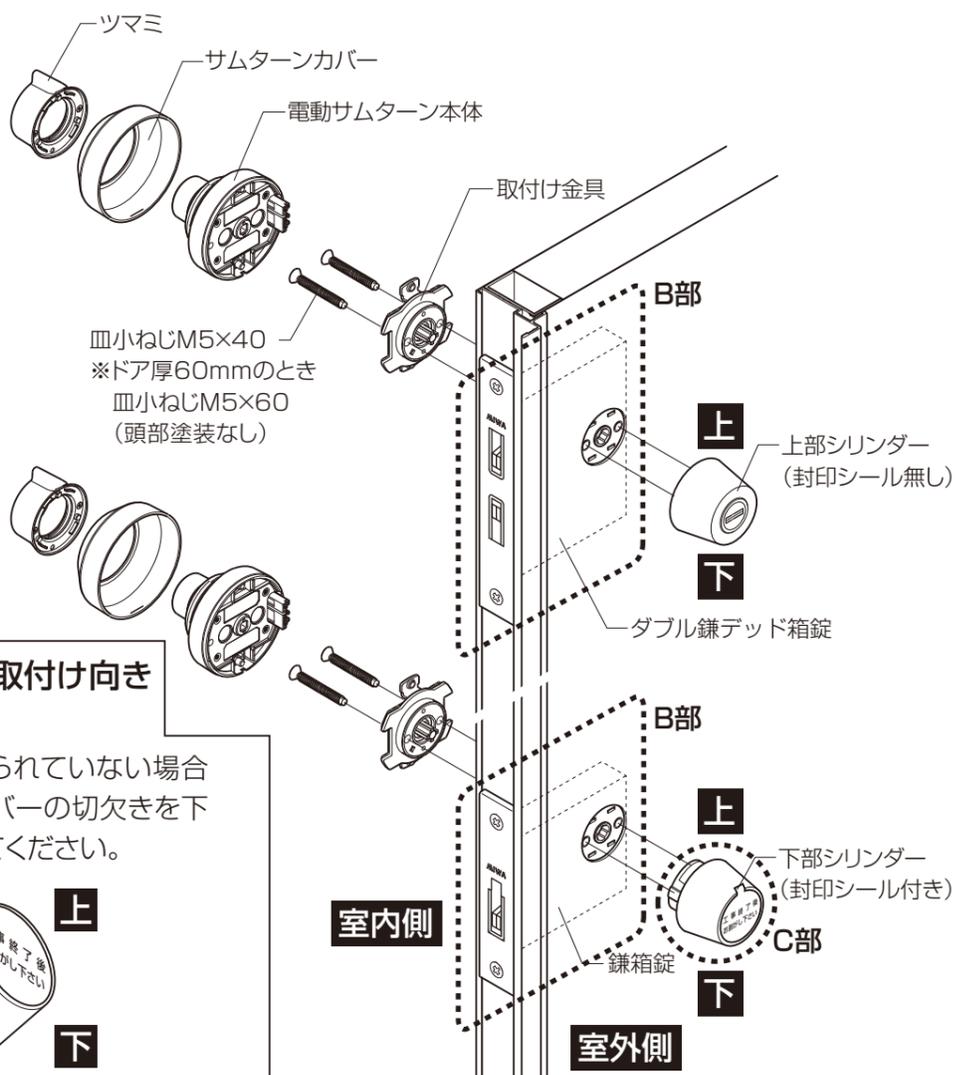


3 上部シリンダー、サムターンの取付け

- ①上部シリンダー(封印シール無し)のリクシルマークを上に向けます。
- ②シリンダー背面の引っ張り(4カ所)を、ダブル鎌デッド箱錠(上部箱錠)の角穴に合わせて差込みます。
- ③室内側から下図の要領で、電動サムターンを取付けてください。

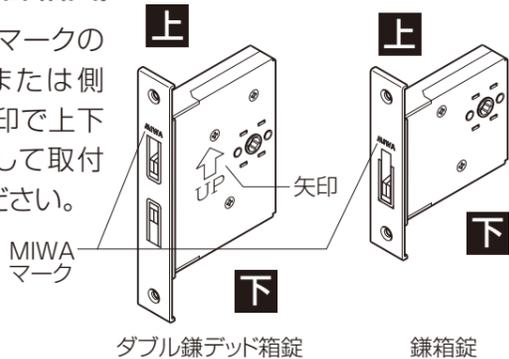
4 下部シリンダー、サムターンの取付け

- ①封印シール付きシリンダーの上面シールを上に向けます。
※上面シールがない場合は、シリンダーカバーの切欠きを下に向けてください。(下図「シリンダーの取付け向き」参照)
- ②シリンダー背面の引っ張り(4カ所)を、鎌箱錠(下部箱錠)の角穴に合わせて差込みます。
- ③室内側から下図の要領で、電動サムターンを取付けてください。



■箱錠の取付け向き (B部詳細図)

※MIWAマークの位置、または側面の矢印で上下を確認して取付けてください。



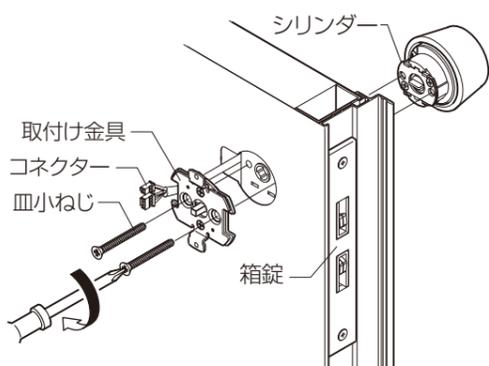
■シリンダーの取付け向き (C部詳細図)

※上面シールが張られていない場合は、シリンダーカバーの切欠きを下に向けて取付けてください。



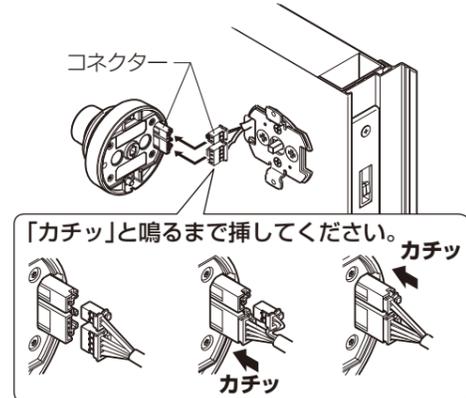
■電動サムターン取付け要領【室内側】

- ①コネクターを引出してからシリンダーと取付け金具を皿小ねじで固定します。

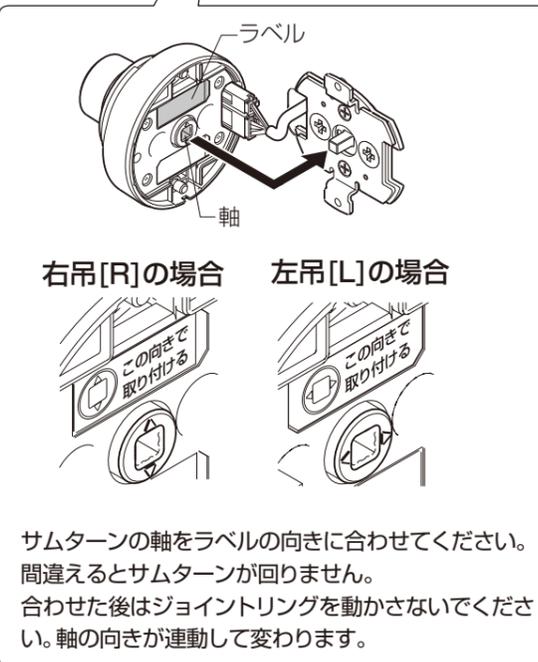
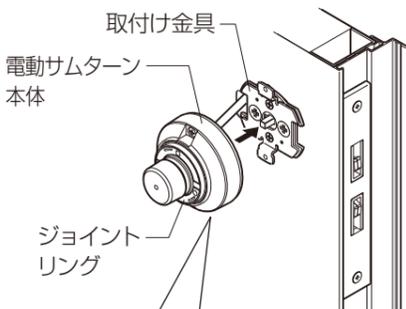


※箱錠は事前に取り付けてください。
※ハーネスのはさみ込みにご注意ください。

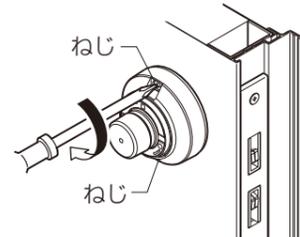
- ②コネクターを接続します。



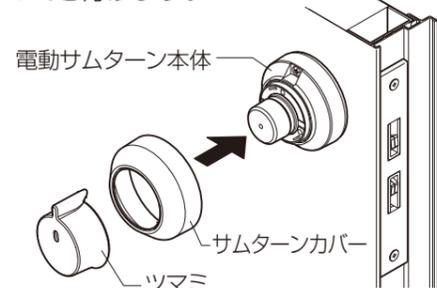
- ③電動サムターン本体を取付け金具にはめ込みます。
※解錠状態で取付けてください。



- ④電動サムターン本体をねじで固定します。



- ⑤サムターンカバーをはめてから、ツマミを付けます。



●ツマミの外し方

※ボタンを押しながら引っ張ります。



■コンストラクション装置について

- 封印シールが張られていないシリンダーには、コンストラクション装置が組込まれています。施工の際は、工事専用のコンストラクションキーをご使用ください。施工後、お施主さま専用キーを使用するとコンストラクション装置が解除され、以後はお施主さま専用キーでなければ開閉できません。
- 封印シールが張られているシリンダーには、コンストラクション装置が組込まれていません。

